



好きやねん湖東

湖東地区 まちづくり情報誌 第42号

まち協 この1年



毎月 運営委員会で協議



5月 まちづくりサポーターを委嘱



5月 定期総会



7月 コトナリエの準備



6月 廃食油を回収



8月 コトナリエの開催



10月 スポーツフェスタ 聖火リレー実施



1月 二十歳のつといを支援



11月 ことふるさとまつりを開催



12月 環境美化活動

この1年、「まち協」は、色んなことにチャレンジしました。来年も引き続き、皆さまのご協力をお願いします。

地域の話題！

マーケット市を訪問

親善大使の 西村教頭先生、西河恵理子さん（湖東中）

今回は、東近江市の姉妹都市であるアメリカのミシガン州マーケット市へ11月6日から15日までの間、親善大使として参加された湖東中学校の西村教頭先生と西河恵理子さん（池庄町）にインタビューをしました。

学生だけの団員による訪問は今回が初めてで、西村教頭先生を団長として東近江市から中学生10名が参加しました。

マーケット市での滞在では、全員がホームステイを体験しました。日課としては、午前中は、毎日ボスウェル中学校に通います。二人一組のペアで5つの教室に分かれて授業を体験しました。午後は、市内施設の見学に行ったり、ウェルカムパーティーへの参加や地元の新聞などの取材を受けるなど、忙しく過ごしたようです。

また休日は、ホストファミリーと教会や買い物に出掛けたり、さらに家事の手伝いもされたそうです。

西河さんは、「日本から持って行った材料でお寿司を作ると、家族のみなさんに大変喜んでもらった」と思い出を語ってくれました。

西村教頭先生は、「色々な体験をさせていただきました。ホストの方には、とても親切にさせていただき感謝しました。日本に帰る時には団員全員が、見送りに来たホストファミリーとの別れがとても辛くて号泣しました。来年は、マーケット市から東近江市に来られるので、ぜひお返しをしたいと思います」

西河さんは、「滞在中はたくさんの感動や驚きがあり、毎日が本当に楽しかったです。将来、また行きたいと思います」と、お二人は感想を話されました。

ぜひ、今回の体験を今後に生かしていただけたらと思います。

(by 松野&かおる)



まち協にゅ～す

ちょこっとバス お得な回数券を販売中！

湖東地区まちづくり協議会では、「ちょこっとバス」や「ちょこっと号」を利用する際には、大変お得となる回数券の販売を始めました。販売場所は、下記のとおりです。ぜひご利用ください。

一般回数券 200円券16枚綴り (3,200円分) → 2,500円

学生回数券 200円券17枚綴り (3,400円分) → 2,000円

(中学生以上大学生まで)

子ども回数券100円券17枚綴り (1,700円分) → 1,000円

(小学生)

※障がい者の方は、運賃、回数券等が半額となります

※学生回数券のご購入時は学生証を、障がい者の方は障がい者手帳をご提示ください

●販売場所 湖東支所 地域振興課 (まち協事務局)

●販売時間 8:30~17:15

ちょこっとバスの「チョロク」
(1台600円)も販売中です。



今月のごちそう

“芋棒”



<材料>

棒鱈 (たら) 200g

里芋 500g

砂糖 大さじ5杯

醤油 2分の1カップ

みりん 大さじ3杯

酒 大さじ3杯

だし汁 (好み加減で)

<作り方>

- ① 棒鱈は5日~1週間くらい水につけてもどす。水は毎日換える。
- ② 戻ったら水できれいに洗う。
- ③ 鱈を1口大に切り、多めの水で5~6分煮る。
- ④ 里芋は皮をむき、ゆでて、水で洗いぬめりをとる。
- ⑤ 昆布とかつおで、だしをとる。
- ⑥ ③と④に⑤のだしを2倍量加えて、3~4時間たく。汁が半分ぐらいになったら、砂糖を加え、30分ほど煮る。醤油、みりん、酒を加え、味をみながら、さっと煮る。火を止め、冷めるまで置いておく。

ガラス類回収・・・年2回のワレモノ類の日！

もうすぐお正月。

今年一年のアカを落として・・・と、大掃除を始めているお家もあるのではないのでしょうか？

点かなくなった蛍光灯を一年分残していませんか？ その蛍光灯類は、どのように処分しますか？

燃えないゴミだから、燃えないゴミの袋に入れて出していないませんか？

実は、蛍光灯などの割れやすいガラス類は、ワレモノ類（ガラス類）という別の回収日が設定されています。

ガラス類は、気をつけて出しているつもりでも、回収するときにケガをされる場合があるため、燃えないごみやびん類とは別にワレモノ類（ガラス類）の日が、7月と1月に設けてあります。

では、回収日には、蛍光灯類のほかにもどのようなものが出せるのでしょうか？

板ガラス、ガラス食器、鏡、体温計（ガラス）、照明器具、化粧品びん、農薬びん、汚れが取れないびんや破損したびん（資源にならないびん）などです。

これらのワレモノ類は、各ステーションのコンテナに次の写真のように電球・直管・丸管などに分けて直接入れます。



電球



直管



丸管



ガラス類

お分かりになりましたか？

蛍光灯や割れてしまったびんなどは、次回1月28日（水）のワレモノ類の日に出してくださいね。（by ohta）

Dr. Kotoだより 湖東診療所 東野 克巳 先生

新型インフルエンザについて

まず、インフルエンザとはなんでしょう？

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスが体に入って増殖することによって発病し、初期症状は風邪と似ていますが全く別の病気です。38℃以上の高熱と関節痛などが特徴で、ヒトからヒトへの伝染力も強いのですが、通常のインフルエンザならば高齢者や体の弱っている人以外、重症化することはほとんどありません。

現在、心配されている「新型インフルエンザ」とは、鳥類で感染が拡大している「鳥インフルエンザ」がヒトからヒトへとうつる形へ変化し、今までにないインフルエンザができるのでは？とされているものです。人に感染する鳥インフルエンザは毒性が強く、罹ったヒトの多くが命を落としています。

このインフルエンザに対しては誰も免疫を持っていないため、ヒトからヒトへと感染する形へ変化した時に大流行することが最も恐れられています。現在、接種されている通常のインフルエンザワクチンでは予防ができません。

こんなに怖い「新型インフルエンザ」ですが、予防法はこれまでのインフルエンザと全く同じで「手洗い・うがい」、「ヒトが集まるところに近づかない」の2点です。

また、新型インフルエンザが万一発生した時も落ち着いて行動してください。疑わしい症状の時にはあわてて医療機関で受診するのではなく、まず保健所等に電話相談して下さい。安易に医療機関に行くことによってさらに感染を拡大してしまいます。

病気は、「人からうつされない」「人にうつさない」が基本であり、以下の“咳エチケット”を守りましょう。

【咳エチケット】

咳やくしゃみの際は、他の人にかからないように顔をそむけ口と鼻を覆う。咳をしている人にはマスクを着けてもらう。すなわち咳をする際の行儀です。



北清水町の清水芋は昭和60年代から栽培を始められ、現在は4軒で植え付けから収穫・販売までされています。

清水芋とは里芋のことで、俗にタイモ（※1）と呼ばれています。

北清水町の土質が、この芋の栽培に最適な砂質土壌であることから、おいしい立派な清水芋ができるそうです。

味咲館と直売場で販売されていますが、固定ファンの方も多いようで、お話を聞かせていただいた山川さんは「低農薬・有機栽培で安心安全な、清水芋。とにかく食べてみて下さい！」と揺るぎない自信のある表情でおっしゃっていました。

では、早速、いただきます！o(^-^o (by hiroko・naomi)

(※1：聖徳太子が食されたことから、「太子芋」が「タイモ」に変化した説もあります)



山川和雄さん



ぐるっと友達の輪！

おがわ ゆうや
小川 裕也 さん

今月は、サウンドエンジニアの小川 裕也 さん（南清水町在住）にインタビューしました。

Q サウンドエンジニアとは、どのような仕事をするのですか？

A コンサートやイベントなどで音響機器を扱って音響を調整する技術者です。

Q どうして、この仕事を選んだのですか？

A 中学でギターを始め、高校ではバンドをやっていたのですが、その頃X japanのhideが好きで、hideのコンサートに関わりたい！と思いました。でも自分が出るのは無理なので、関わる方法として、音響という仕事を見つけたのです。

Q 大阪で働いておられたそうですが、どうして滋賀に帰って来たのですか？

A 自分は長男なので、いつかは湖東に帰らなくては…という気持ちがどこかにありました。滋賀県は、大阪・京都にも出やすいし、結婚を機に滋賀に帰って、フリーランスでやっていくことにしました。

Q コンサートやイベントなどは本番一発勝負なイメージがありますが、緊張して不安になったりしませんか？

A 本番は何回やっても緊張しますが、やり終わったときの達成感と、目の前に出演者と観客がいて、その人たちに「よかったわ」って言ってもらえることが、うれしいです。

これからもプロ意識を持ってやっていきたいと思っています。

「この仕事が好きやから頑張れる」と言う小川さんは、本当にキラキラしていたのでした。(by sana・yumi)



小川さんが、ディレクターを務めるラジオ放送が聴けます！

AM558 (ラジオ関西)

水曜 深夜 2:00~2:30

月曜 深夜 1:30~2:00

お知らせ

平成21年1月11日開催予定の湖東地区「二十歳のつどい」の場所は、「クレフィール湖東」に変更になりましたので、お間違えのないようにお願いします。

<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町505番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3701

http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/

<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp

クイズだよ！

問題 平成21年の干支は？

1 うま

2 うし

正解者には、「北清水町の清水芋1kg(500円分)」を6名の方にプレゼントします。

応募方法 官製はがき、FAXまたはメールで、答えとあなたの住所、氏名、電話番号、感想をご記入の上、事務局までお送り下さい。

締め切り： 1月10日(土) 必着

今月のプレゼント提供は、清水芋生産出荷組合です。